

## 原料費調整制度に基づく2023年7月検針分のガス料金について (東京地区等)

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社(社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」)は、「原料費調整制度」に基づき、2023年7月検針分の単位料金を調整した結果、2023年6月検針分と比べ、1m<sup>3</sup>(45MJ)につき9.18円(消費税込)下方に調整いたします。

なお、2023年2月検針分より、経済産業省の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」<sup>\*1</sup>にて支援される補助金により、30円/m<sup>3</sup>の値引きを行っております。

これにより、1ヵ月に30m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で2023年6月検針分と比較して、276円(消費税込)ガス料金が下がります。なお、経済産業省の補助金適用前との比較では、900円(消費税込)ガス料金が引き下げられています。

2023年7月検針分に適用するガス料金については、東京ガスのホームページ等であらかじめお知らせいたします。

<sup>\*1</sup> 詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)をご覧ください。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	(消費税込)					
	料金表A 0～20m <sup>3</sup>	料金表B 21～80m <sup>3</sup>	料金表C 81～200m <sup>3</sup>	料金表D 201～500m <sup>3</sup>	料金表E 501～800m <sup>3</sup>	料金表F 801m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,056.00	1,232.00	1,892.00	6,292.00	12,452.00
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	158.87	144.02	141.82	138.52	129.72	122.02
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	188.87	174.02	171.82	168.52	159.72	152.02
(参考) 6月 調整単位料金	168.05	153.20	151.00	147.70	138.90	131.20

### 2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 30m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	(消費税込)			【参考】補助金適用前	
	2023年6月 <sup>*2</sup>	2023年7月 <sup>*2</sup>	増減	2023年7月 適用料金	補助金適用 前後の差
適用料金(円/月)	5,652	5,376	▲ 276	6,276	900

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(2018年度～2022年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円(消費税込)を差し引いた金額となります。

<sup>\*2</sup> 補助金適用により、30円/m<sup>3</sup>値引きされています。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

	2023年1月～2023年3月 の平均 (6月検針分)	2023年2月～2023年4月 の平均 (7月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	116,520	106,240	▲ 10,280
LNG	117,760	106,860	▲ 10,900
LPG	89,730	90,590	860
基準平均原料価格(b)	57,250		
差額(a-b)	59,200	48,900	▲ 10,300

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

#### <原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

##### ■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && \boxed{106,860} \times 0.9479 \\ & + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && \boxed{90,590} \times 0.0546 \end{aligned}$$

$\boxed{106,238.80}$

↓(10円未満四捨五入)

$\boxed{106,240}$  円/t

##### ■ 原料価格変動額の算定

$$\boxed{106,240} \text{ 円/t} - \boxed{57,250} \text{ 円/t} = \boxed{48,990} \text{ 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

$\boxed{48,900}$  円/t

##### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定 (補助金適用前)

$$\text{単位料金調整額} = \boxed{48,900} \text{ 円} / 100 \text{円} \times 0.0891^{*3}$$

(補助金適用前)

$$= \boxed{43.56} \text{ 円}^{*4}$$

\*3 変動額100円につき単位料金を0.0891(0.081×1.1)円調整します。

\*4 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

##### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定 (補助金適用後)

$$\text{単位料金調整額} = \boxed{43.56} \text{ 円} - 30 \text{円} = \boxed{13.56} \text{ 円}$$

(補助金適用後)

#### <標準家庭における影響>

	(消費税込)		
1ヵ月のご使用量 30m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	2023年 6月 <sup>*2</sup>	2023年 7月 <sup>*2</sup>	増減
適用料金(円/月)	5,652	5,376	▲ 276

#### 【参考】補助金適用前

2023年 7月 適用料金	補助金適用 前後の差
6,276	900

#### ・ 標準家庭料金の計算方法

東京地区等

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(1,056.00円)} \\ &+ \text{調整単位料金(130.46円)} + \boxed{13.56} \text{ 円} \times 30 \text{m}^3 \end{aligned}$$

料金改定時の基準単位料金(税込) ↑

↑ 単位料金調整額(税込)

・ 本体料金は小数点以下切捨て

#### [参考]

##### 原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価を調整する制度)です。
- ・ 「基準平均原料価格(57,250円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0891円(0.081円に1.1(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が156,200円(調整上限)を超えた場合には、「平均原料価格」は156,200円としてガス料金の調整を行います。